

## IIJ、日米回線を1.4Gbpsに増強

2000年10月10日

株式会社インターネットイニシアティブ(以下IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、日米間の国際バックボーン回線を1.235Gbps(1,235Mbps)から約1.4Gbps(1,390Mbps)へ増強しました。

急激に増大するインターネット・トラフィックに対応するために、IIJでは1994年から約6年間で約7,200倍の日米回線増強を行っています。

IIJは、アジア太平洋地域における最大規模のIPネットワーク・オペレータとして、今後とも情報基幹インフラとして成長を続けるインターネットのパフォーマンスと信頼性を支えていきます。

### IIJの保有する日米間国際バックボーン回線 (2000年10月7日現在)

日本側	米国側	回線帯域
東京	San Jose(MAE-WEST)	155Mbps
	Palo Alto(PAIX)	1.08Gbps(1,080Mbps) 150Mbps+930Mbps(155Mbps×6) (*)
大阪	IIJ NY NOC	155Mbps
合計		<b>1.4Gbps(1,390Mbps)</b>

(\*)：今回増強した回線

### <添付資料>

#### IIJ日米回線増強の歴史

			合計
1994年3月	東京 -- UUNET/SPRINT	192kbps	192kbps
7月	東京 -- UUNET	192kbps → 768kbps	768kbps
1995年3月	東京 -- UUNET	768kbps → 1.5Mbps	1.5Mbps
7月	東京 -- MAE-WEST	1.5Mbps	1.5Mbps
11月	東京 -- MAE-WEST	1.5Mbps → 4.5Mbps	4.5Mbps
1996年2月	東京 -- MAE-WEST	4.5Mbps → 45Mbps	45Mbps
7月	大阪 -- NY-NAP (新設)	45Mbps	90Mbps

